

第21回国際交流サロン

期 日 平成24年9月15日（土）午後1時30分～4時40分

場 所 豊中市千里文化センター コラボ 3階 第1講座室

第1部は「アフリカと私たち」というテーマで大阪大学大学院国際公共政策研究科准教授ヴァージル・ホーキンス氏の講演が行われました。世界の国家数の4分の1を占め、世界の人口の15%になるアフリカ。

豊富な鉱物資源を持ち、農水産業で日本とも深くかかわっているアフリカ。冷戦後の紛争による死者数はコンゴ民主共和国をはじめアフリカの国々が特に多くなっている、又その原因のほとんどが病気や飢えによるとのことでした。参加者のアンケートからも、知らないことが殆どであり、今後もっとアフリカに関心を持つようにしたいとの結果が出ていました。

2部はモルドバ、フィリピン、コロンビア、マレーシア、イエメンからの留学生に参加いただき、最初に自国の紹介をしたのち、5つのグループに分かれて5か国の留学生とのQ&Aの自由な話し合いの時間としました。各グループとも情報交換は留学生の流暢な日本語により楽しい時間を過ごすことができ、今後もこのような企画を希望しますとの意見でした。



第1部 「アフリカと私たち」の講演



参加者からの質問に答えながら講演
ヴァージル・ホーキンス氏





ヴィタリエさん (モルドバ)



マリオさん (フィリピン)



ルイズさん (コロンビア)



ムハマドさん (マレーシア)



ハニーさん (イエメン)



第2部 5か国からの留学生が自国の紹介



第1グループ ヴィタリエさん



第2グループ マリオさん



第3グループ ルイズさん



第4グループ ムハマドさん



第5グループ ハニーさん
ヴァージル ホーキンス氏も入って交流